

12月



校長室だより

平成29年12月 大阪市立淀川中学校 校長 二上和正

1年職業講話



11月17日（金）1年生で職業講話を行いました。

看護師、保育士、警察官、美容師、介護支援専門員、旅行業の仕事に従事されている方々をお招きし、生徒たちにそれぞれの仕事についてお話しいただきました。これから社会に出て職業に就く生徒たちにとって、貴重な経験ではなかったでしょうか。

AI（人工知能）の発達により、機械が人間に取って代わり、将来なくなる職業があるといわれています。確かに社会見学などで、ものを製造する工場に行ってみると、人影がちらほら見える程度で機械がほとんどの仕事をしています。しかし、テレビ局や出版社などでは、たくさん的人が働く職業も存在します。確かに大量に同じものを作ったり、危険な場所での作業などは機械は得意ですが、職人技のような技術を必要とする作業は苦手です。AIの発達により、機械が様々な状況に対応できる判断力を持ち、かなり高度な作業なども行うことができるようになるかも知れません。しかし、どれだけ科学が進歩しても、科学を進歩させるのは人である限り機械が人を乗り越えることはありません。2人の人間が存在すると規則が生まれると言われるように、いつの時代もこれから将来も社会の基本は人ととのつながりです。

今回来ていただいた方々のお仕事は、全て人に接するということで共通しています。仕事ではあるけれども、自分の精一杯の思いを相手（お客様）にどう伝えるか。そして、そのことを通じ自分が社会に貢献していることを実感する。機械は人の感情を理解することはできません。人間は心と心が触れあうことに喜びを感じ、人の思いやりには感謝の心を覚えます。未来を担う生徒たちには、世の中に出て人ととのつながりに喜びを感じ、社会に貢献できる人になってほしいと願っています。

3学期には2年生で職業体験学習を行います。学校では体験できない経験をたくさん積んでほしいと思います。

1・2年校外学習

11月22日（水）3年生は実力テストを行いましたが、1年生は地下鉄1日乗車券を使って、グループで大阪市内を周り、天王寺動物園の他、最低2カ所を周りました。下水道博物館など、私たちの生活を支えてくれている施設を訪れました。

2年生では京都を訪れ、京都市バス1日乗車券を使って、グループで京都水族館等を訪れました。事前にグループで立てた計画に基づいて京都市内を散策しました。紅葉の京都の街に日本の歴史を感じることができました。校外学習の詳細についてはホームページをご覧ください。



道徳教育

小学校では来年度、平成30年から、中学校では再来年、平成31年から、道徳が教科化となり週1時間設定されます。新しく「道徳」の教科書が制定され、それに基づいた授業が展開されることになります。文部科学省による道徳科の指導要領では、道徳科の目標を「人間としての生き方」を考えています。さらに詳しく道徳的心情、道徳的判断力、道徳的実践意欲と態度を育てることとあります。

道徳授業では読み物教材を用い、主人公の行動や言動について考えることを基本としています。私たちが生まれながらにして直感的に持っている感情、好ましいもの（善）と好ましくないもの（悪）について考える。人の行動は常に善とは限らない。時に悪と思われる行動をとってしまうこともある。物語を読み進め、主人公が何を考え、感じたのか。自分の行いの悪に気づいた主人公は何を反省し、どうあるべきであると考えたのか。そんなことを教師との対話によって深め、自分の考えを発表し、また、人の意見や考えによって、さらに考えを深めるという授業です。

道徳の教科化の直接のきっかけとなったのは「いじめ」問題であると言われています。誰もがいじめはいけないと分かっている。しかし、なくなるのはなぜか、子どもの世界だけではなく、大人の社会でも重大な問題になっています。自らの行動を深く見直し、人をどれほど傷つけているかを想像させ、深く反省させることが大切です。より効果的な道徳授業が展開できるよう努めてまいります。

12月の主な行事

1日（金）期末テスト ネパールとの交流

5日（火）1年薬物乱用防止教室 3年性教育

6日（水）3年行政相談教室

9日（土）土曜学習（授業参観、人権講演会） 淀川中学校料理教室

15日（金）～20日（水）3年進路懇談会 18日（月）～21日（木）1・2年期末懇談会

25日（月）終業式 26日（火）～1月7日（日）冬季休業 ※1月9日（火）3学期始業式

